ゆうき市 議会だより Yukicity council information

第206号

令和2年2月1日

级成人















入学祝品支給事業に係る 補正予算を可決

第4回定例会 会期14日間 12月4日~17日

議案第68号

結城市水道事業給水条例の一部を改正する条例

について

議員提出案件 市長提出案件 **2**件 18 件 (すべて原案のとおり可決

議案第59号

(第3号) 令和元年度結城市一般会計補正予算

します。 新入学祝品2万円以 小学校入学児童に学用品 内を支給 など

C K U P

学祝品を支給するための「入学祝品支給事業費 824万4千円を追加しました。 令和2年4月、小学校への入学予定者に対し入

こんな質疑がありました

Q

- 令和3年度の当初予算のランドセル支給が前提とな 事業内容について伺います。 った形で、補正予算が提出されておりますが、今回 補正予算の入学祝品支給事業費824万4千円の
- 用する部分について、現金以外の方法で支給を考え その経過措置として、子どもたちが学用品として使 令和2年4月の新入学児童については、期間的にラ ンドセルの準備を済ませた保護者が多いことから、 ながら早急に決定していきたい。 いる。 詳細については今後様々な意見をお伺いし

A

PICKUP

水道料金の計算方法が変わります。

変更になります。 用分から、 使用料で算定されていますが、 現在の水道料金は、 口径別基本料金及び従量料金による算定方法に 給水使用料 令和2年4月1日以降使 (基本料金) 及びメータ

挙

選

選挙管理委員

本田中橋中山

惠 史 重 英 代 男 次 氏 氏 氏 氏 氏

補充員

星松阿野浦部

博博修悦 共三氏氏氏氏

人事案件

諮問第2号 諮問第3号 以下の方の諮問 諮問第4号 人権擁護委員 人権擁護委員 について同 意

鶴赤長見木澤 節 信 章 子 氏 氏

願

請

請願第2号

意見書の提出を求める請願 労働者協同組合法 (仮称) (不採択 の早期制定を求め

第4回定例会 議決結果

| | 議案 | 議決結果 | 秋元勇人 | 石川周三 | 滝沢利明 | 上野豊 | 大里克友 | 土田構治 | 會澤久男 | 大橋康則 | 佐藤仁 | 平陽子 | 安藤泰正 | 立川博敏 | 黒川充夫 | 早瀬悦弘 | 稲葉里子 | 大木作次 | 船橋清 | 孝井恒一 |
|---|---------------|------|------|------|------|-----|------|------|------|------|-----|-----|------|------|------|------|------|------|-----|------|
| | 議案第59号 | 原案可決 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | - | 0 | 0 |
| | 議案第60号~議案第63号 | 原案可決 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | - | 0 | 0 |
| ı | 議案第64号、議案第65号 | 原案可決 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | • | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | - | 0 | 0 |
| | 議案第66号~議案第72号 | 原案可決 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | - | 0 | 0 |
| Ī | 諮問第2号~諮問第4号 | 諮問可決 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | - | 0 | 0 |
| | 請願第2号 | 不採択 | • | • | • | • | • | • | • | | • | • | | • | • | | • | - | | |
| | 議案第73号~議案第74号 | 原案可決 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | - | 0 | 0 |

※○は替成 ●は反対 ☆議長 大木作次は採決には加わらない

| | | | ※○は賛成 ●は反対 ☆議長 大木作次は採決には加わらない |
|---|------------------|---|--|
| I | | 件名 | |
| | 議案第59号 | 令和元年度結城市一般会計補正予算(第3号) | 主に, 市庁舎建設事業費の増額等により, 歳入歳出それぞれ1億6,270万円を 増額するもの |
| | 議案第60号 | 令和元年度結城市国民健康保険特別会計補正 予算(第2号) | 主に、高額療養費の増額に伴う一般被保険者高額療養費の増額等により、 歳入歳出それぞれ3,308万円を増額するもの |
| | 議案第61号 | 令和元年度結城市農業集落排水事業特別会計 補正予算(第1号) | 主に、農業集落排水施設の修繕のための施設管理経費の増額等により、歳 入歳出それぞれ100万余円を増額するもの |
| | 議案第62号 | 令和元年度結城市水道事業会計補正予算(第 2号) | 資本的支出において,配水管更新事業費を増額するもの |
| ١ | 議案第63号 | 成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適 正化等を図るための関係法律の整備に関する法 律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例に ついて | 成年被後見人等に係る欠格条項その他権利の制限に係る規定を改正するため, 当該条例を制定するもの |
| | 議案第64号 | 結城市会計年度任用職員の給与及び費用弁償 に関する条例について | 令和2年4月1日から新たに「会計年度任用職員」が創設されるため,当該 職員の給与等に関して規定するもの |
| | 議案第65号 | 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正す る法律の施行に伴う関係条例の整備に関する 条例について | 令和2年4月1日から「会計年度任用職員」が創設されるため、関係する条例においては、当該職員に関する規定を整備する必要があることから、当該条例を制定するもの |
| 3 | 議案第66号 | 結城市公共下水道事業に地方公営企業法の規 定の全部を適用することに伴う関係条例の整備 に関する条例について | 結城市公共下水道事業に「地方公営企業法」の全部を適用し、公営企業会計へ 移行することに伴い、関係する条例に所要の改正を行うため、当該条例を制定す るもの |
| | 議案第67号 | 結城市水道事業の設置等に関する条例の一部 を改正する条例について | 条例に規定する給水人口及び給水量を変更する必要があることから,当該 条例の一部を改正するもの |
| | 議案第68号 | 結城市水道事業給水条例の一部を改正する条例について | 2pに記載 |
| | 議案第69· 70·71号 | 市有財産の取得について | 建設中の新庁舎において,必要となる什器を購入するための物品供給契約 |
| | 議案第72号 | 字の区域の変更について | 結城 II 地区地籍調査事業の区域内において,業務効率の向上を図るため,字の 区域の変更を行うもの |
| | 諮問第2•3•4 号 | 人権擁護委員候補者の推薦について | 2pに記載 |
| | 請願第2号 | 「労働者協同組合法」(仮称)の早期制定を 求める意見書の提出を求める請願 | 2pに記載 |
| | 議案第73号 | 工事委託変更協定の締結について | 下水浄化センター改築更新工事委託について日本下水道事業団で入札を行った結果,落札差金が生じたことにより変更協定を締結するもの |
| | 議案第74号 | 公共施設適正化調査特別委員会の設置について | 下記のとおり |
| | 選挙第5号 | 結城市選挙管理委員及び補充員の選挙につい て | 2pに記載 |
| | | | |

議案第74号 公共施設適正化調査特別委員会の設置



- 称 公共施設適正化調査特別委員会 1 名
- 2 設置の根拠 地方自治法第109条第1項及び結城市 議会委員会条例第4条
- 的 公共施設の適正化に関する調査研究 3 目
- 4 委員の定数 議員全員

市全体のイメージアップで地域活性化を

様々な宣伝に取り組む

について 「徹底子育て支援」

で挙げている「不妊治療 について伺いたい。 済不要型の制度を創設」 給」「奨学金の拡充と返 にランドセルを全員に支 事業の拡充強化と就学時 歳児以下の一時預かり 費用負担をゼロに」「3 費の助成拡充と妊婦検診 【徹底子育て支援】

るとともに、新規事業と 治療費の助成を拡充す いたしまして、聴覚障害 来年度から、不妊

> り事業が円滑に実施でき 間保育園が行う一時預か の早期発見・早期支援の お揃いのランドセルを背 城市を担う新入学児童が、 図るとともに、将来の結 子育て世代の負担軽減を での実施に向けた検討を るように支援するととも 事業につきましては、民 3歳児以下の一時預かり を開始いたします。また、 ため新生児聴覚検査事業 してまいります。さらに、 に、新たに公立保育所等 りたい。

制度の拡充と返済不要型 育て支援を推進してまい 者の市内への定住・就職 ます。また、有為な人材 きるまちを目指し徹底子 どもたちが健やかに成長 総合的な検討を進め、子 子育て支援全般にわたり、 いて検討してまいります。 の奨学金制度の創設につ につなげるため、奨学金 を育成するとともに、若 セル支給を進めてまいり 安心して子育てがで 問



入学児童全員へのランド

負い笑顔で小学校生活が

スタートできるよう、新

「強い経済で雇用 増やす」について を

て市長の見解を伺いたい。 済で雇用を増やす】につい 市長公約の【強い経

それを可能にするために 民や企業、市場のニーズ 要であり、物や人が行き 展には経済の活性化が必 を的確に把握し、満足度 っていては、実現できな は、ほかと同じことをや かさや活気が生まれます。 かうところは、必ず賑や いと考えております。市 都市や農村部の発

まいりたい。

働きかけ、実現にむけて れば、 などニーズがあるのであ えます。長期的に進めな 題解決のための方策と考 に困難なこともあると思 ければならない事や法的 そして何よりも熱意をも を創意工夫や発想の転換、 を上げられるような施策 いますが、土地の利活用 って事に当たることが課 国や県に要望等を

掲げた5項目のうち掲載 ました。 について代表質問を致し 市結城を創る」の3項目 の2項目のほか「文教都 市長選挙において公約を

結 슾 和 大 橋 議員 (質問者) 康 議員 恒 上 豊 野 議員 滝 沢 議員 利 明

市民ともに行政も"ONE TEAM"に

0

検討を進める

歴史ミュ

ージアムなどを中心に

現庁舎を活用し、

北部市街地の活性化を

いて公共施設の今後につ

えている。 の見解を伺いたい。 を掲げていますが、 ュージアムにすると公約 動できる施設が良いと考 を確保しつつ公民館と連 を持たせ、住民の利便性 庁舎跡地には出張所機能 問 自由クラブでは、 市長は歴史ミ 市長 現

悪くなるのでは」「北部 の皆様からは「利便性が でございます。跡地周辺 一旦空き施設となる予定 基本的に現庁舎は

> ざいます。 を進めているところでご などの施策を中心に検討 歴史ミュージアムの設置 を強化しながら、残して、 ので市役所の出張所機能 声も寄せられております 市街地の活気が失われる では」といった心配の

災機能を兼ね備えた広場 予定しており、跡地は防 ましては、令和2年度に にする予定でございます。 旧公民館の除却につき

くりについて 北部市街地のまちづ

ます。 りを進めるためには、観 づくりについて伺います。 光客の増加が必須と考え 問 観光によるまちづく 北部市街地のまち

形文化遺産とは違い、 日本遺産は、 定」を目指しております。 やしてまいります。また、 を活用し観光型商店を増 呼び込む今後の手立ては、 商店版リフォーム補助金 産業経済部長 結城紬の日本遺産認 ユネスコ無 観光客を 観

> 絡めて、「和」をテーマ 受けられます。歴史や伝 光コンテンツとして文化 進できます。 とした観光地づくりが推 統的な建築物に結城紬を 対し国から様々な支援が 定されますと計画実行に 国が認定するもので、 財を活用していく計画に

新たな工業団地の整備は した立地条件を踏まえ、 交通の利便性を活か

市長 を増やす」の実現のため にも、工業用地確保は、 強い経済で雇用

てまいります。 感をもって、検討を進め がら、慎重かつスピード ます。場所や規模を含め 喫緊の課題と考えており て、関係機関と連携しな

学校の再編について

問 小学校の統廃合を絡

市長 おります。そこで、 教育の必要性は益々高ま について見解を伺いたい。 っていくものと認識して を図るため、 めて、小中一貫校の創立 教育レベルの向上 小中一貫 学校

規模の適正化を含めた小

要となる組織を来年度に もに、保護者や地域住民 を総合的に勘案するとと 施設の形態や地域の実情 中一貫校の創立について 設置し検討を進めてま えで、その創立に向け必 の意見を丁寧に聴いたう

ります。

ブ 由 ク É

(質問者) 子 正 葉 里 議員 安 藤 泰 議員 議員

クラブは北部市街地活性化と現 舎跡地利用について提言します。

生活環境の向上のため将来への投資を

捉えることが肝要 市民が求める 施策 を的確に

行財政運営につい て

なのです。生活環境整備 追求することです。概略 は住民の幸福を最大限 真の行政サービスと ますが見解を伺いたい。 予算を増額すべきと思い 住民が真にもとめる施策 的には生活環境の向上が

といたしましては、道路 政として、 要望されております。行 環境の向上が非常に多く 整備をはじめとした生活 のとおり、 市長公室長 市民が真に求 市民のニーズ 議員ご指摘

努めてまいります。 地域振興につながるよう 勘案しつつ生活インフラ 民間投資の増加といった 化の促進や企業進出等の 境が向上することで定住 の充実を推進し、地域環 の中で緊急性や必要性を ますので、限られた財源 要であると認識しており める施策や行政サービス を的確に捉えることが肝

公共施設について

資産台帳から見えてくる ものが多岐にわたると判 行政においても固定

> 的に管理する体制を構築 形を問わずこれらを総合 断しますので、 すべきでは。 有形・無

りたいと考えております。 門的な組織を早期に整備 問題は、先送りできない ると認識しておりますの 重要かつ喫緊の課題であ で、公共施設に関する専 が、公共施設が抱える諸 について、でございます 総合的な管理体制の構築 市長公室長 を強力に推進してまい 公共施設マネジメン 公共施設の

人事について

出されるものです。 であります。固定的に支 問 人件費は義務的経費

中、定員管理計画をどの 件費の上昇が見込まれる 様に推し進めていくのか。 わけです。この様な状況の 員制度の導入で大幅な人 新たに会計年度任用職

制のスリム化や民間への 移転を見据えた組織体 的に行っていくとともに、 人材育成の推進等を積極 アウトソーシングの拡充、 市長公室長 新庁舎への

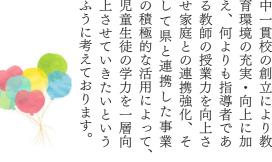
> 指してまいります。 体の組織活力の向上を目 考慮しながら、市職員全 費総額」とのバランスを な定員の確保」と「人件 業務量に見合った適正

学校運営について

げた文教都市とは何を目 指すのか。 市長が公約の中で掲

まで楽しみながら学ぶこ 多くの文化歴史遺産を広 市長 もに、子どもから高齢者 く市内外に発信するとと 本市が有している

> また、教育分野では、小 中一貫校の創立により教 上させていきたいという 児童生徒の学力を一層向 の積極的な活用によって、 して県と連携した事業 せ家庭との連携強化、 る教師の授業力を向上さ え、何よりも指導者であ 育環境の充実・向上に加 たいとは思っております。 ュージアムを考えていき とができるような歴史ミ そ



※代表質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。



和

田

橋木瀬

元

土

船大早大秋

슾

構

作悦

克

勇

治清次弘友人

議員

議員

議員 議員

議員

議員

(質問者)

創設に向け検討していく

返済不要型奨学金の創設を

自主防災組織について

について伺います。 自主防災組織の現状

内でも低いものとなって ているのに対し本市は県 体の結成率が80%を超え 成率は27・68%で、県全 会で結成されている。結 の自治会のうち50の自治 自治会数では市内192 10月1日現在42団体で、 主防災会の設置状況は、 市民生活部長 本市の自

排水対策について

問 課題と今後について。 台風による道路排水

所は、 ことで管理を徹底してま 穴の清掃や、側溝の土砂 慮している。冠水する箇 が間に合わず、対応に苦 が困難な大雨により排水 おりますが、昨今の予測 施し、安全確保を図って いります。 いる排水のための水抜き 砂撤去、側溝清掃等を実 都市建設部長 堆積状況等を点検する 道路に設置されて 除草や土

> 川南小学校の校庭排水の間 結城南中学校及び江 課題と対策について。

内に暗渠管を埋設し、学 後10年以上経過し、排水 校敷地外へ排水する工事 18年度の2カ年で、校庭 と思われる。 処理能力が低下している を実施しましたが、その 教育部長 江川南小では、 平成17年度と 昭 和 56

問

積し、排水が阻害される 溝及び集水桝を設置しま したが、側溝に土砂が堆 際に校舎と校庭の間に側 年度に校舎を建て替えた ており、

状況が発生している。 て実施してまいりたい。 除草作業を学校と協力し 今後は、 清掃や周辺

し方について 放課後の児童の過ご

の確保をお願いしたい。 子どもたちの遊ぶ場

びの内容は、時代の変化 放課後における児童の遊 放課後の過ごし方の現状 と技術革新に伴い変化し 教育部長 と課題について伺います。 友達と一緒に学 休日や平日の

遊びに行く児童は少なく なっている現状です。 校の校庭や近くの公園に

要がある。 ます。子ども達が安心に 守っていけるような社会 なっている傾向が見られ とがあげられる。そのた る場所が減少しているこ 心・安全に遊べると感じ 遊べるよう地域全体で見 して外遊びを励行しなく り保護者や子ども達が安 づくりを目指していく必 課題は、不審者等によ 保護者も子どもに対

市長 つなげるため、 の市内への定住・就職に 人材の育成のため、 検討していきます。 未来の結城を担う 創設に向 若者



ゅたか 豊 議

地球温暖化対策を講じる必要 があるね。

奨学金の充実について

残 不要型制度の創設は。 れるよう奨学金の返済 優良な若者が地元に

ー助成事業の導入を

令和2年度から開始する予定

導入についてナー助成費補助事業茨城県市町村骨髄ド

となっている骨髄提供者 を活用して、 町村骨髄ドナー助成事業 県が行っている茨城県市 の負担を軽減するために 問 骨髄移植の一つの壁 助成事業に

取り組んでいただきたい。

減することで、骨髄ドナ ドナーの経済的負担を軽 ところでございます。 31市町村が実施している 本市においても、骨髄

骨髄ドナー助成費補助事

平成28年度から「市町村

業」を実施しております。

となっております。 が市町村に補助するもの 成額の2分の1の額を県 きるもので、市町村がド 場合に、市町村が1人あ ナーに対して支出した助 万円までドナーに助成で し、最高で7日間分の14 たり1日2万円を上限と が検査通院や入院する この事業は、骨髄ドナ

平成31年4月1日現在、 県内の市町村の状況は、

ます。

減するため、茨城県では

ーの収入面 保健福祉部長

の問題を軽

骨髄ドナ

業を活用し、令和2年度 でございます。 成事業」を開始する予定 から「骨髄移植ドナー助 れますので、 を図る必要があると思わ 登録や骨髄移植の推 県の補助事

について 災害時の難病者避

ては、

地域防災計画の

まいりたいと考えており 骨髄ドナー登録制度につ 利用して、 とともに、 やSNSなども活用する いて広報活動を展開して 様々な機会を 市民に対して、



難病を抱える方々の迅速な 避難行 避難のた 動要支 援者個別計画の策定を

また、市ホームページ

後の取り組みにつきまし 難病者避難について、今 市民生活部長 災害時

ます。 方々が、 でいただきたい。 別計画の策定に取り組ん など困難が多くあります いては、 独自の対策が必要になり その特性に配慮した 避難行動要支援者個 災害時要援護者とし 重症難病を抱える 地域防災計画にお 各機関との連携 災害に直面した

えております。 進んでおりますので、 者として、障害者、 画策定が重要であると考 病者の避難に関しまして が義務付けられ、 設の避難確保計画の策定 内にある要配慮者利用施 正により、 ます。また、水防法の改 について検討してまいり 域在住の難病者への配慮 者、妊産婦等に加え、 その中で、災害時要支援 年で進めておりますので 新作業を本年度から2か 個別の支援計 浸水想定区域 作業が 高齢



骨髄ドナーの負担軽減に 取り組みます。

整備完了に向け国・県に要望を行う

田

転について市役所新庁舎への移

移転の時期について。

月31日までに竣工引渡し ては、 を考えますと、前倒しを 連休を利用した移転作業 と説明しておりましたが、 かで10月頃の移転・開庁 ましては、事業説明のな ます。移転の時期につき ができる見込みでござい 工程の通り、令和2年7 しておりますので、計画 工事の状況につきまし 順調に工事が進捗 新庁舎建設

> ます。 して、 決定しましたら、 開庁することで検討して で市民に周知してまいり 報告すると共に、広報等 おります。正式に日程が 9月23日水曜日に 議会に

とによる費用削減について。 備品を再利用するこ

問

備品の再利用による什器 おりますが、できる限り、 規購入することで進めて する備品等の多くは、新 由により、新庁舎に整備 品の状況や機能面の理 市長公室長 現庁舎の備

ります。 円の費用削減を図ってお 購入費用の削減を考慮し た結果、約1, 000万

ついて 災害に対する準備に

防災無線について。

問

こえない」、「聞きとりにく い」という内容が大半を 受けておりますが、 始以来、様々なご指摘を 始しております。運用開 災行政無線につきまして は、29年度より運用を開 市民生活部長 本市の防 聞

> 鳴しているのか、音達距 うな場合は、専門業者と 占めております。そのよ ともに原因を調査し、

また、立地条件により聞 果に基づき、親局でのコ り改善を図っております。 スピーカーの調整等によ ントロールや、現地での 判断いたします。その結 よるものなのか、などを 離内であるか、風向きに ことです。

後の取り組みについて。 田川の氾濫対策の今

市長 つきましては、 田川の氾濫対策に

問

田川の氾濫による浸

願いしております。

話応答サービスや、市ホ きとりにくい場合は、電

ムページでの確認をお

決について。 水・冠水に対する課題解

じることとなっておりま である茨城県が対策を講 きましては、河川管理者 る浸水及び冠水対策につ 都市建設部長

氾濫によ

質調査等を実施するとの 本年度におきまして 河道設計業務及び地

▲浸水した鬼怒商業高校のグラウンド

地域住民

事務局を務めます田川改 の安全と資産を守るため、 を行っていきたい。 さらに強く国・県に要望 す。早い整備完了に向け、 修の要望を行っておりま 環として、国及び県へ改 修期成同盟会の活動の一 と認識しており、本市が 迅速な対応が必要である

災害に備えた準備が 重要です。

徹底子育て支援」の実現を

明る い未来を創るためにしっかりと

たいら

避難所開設について台風19号においての

見舞われ、浸水による建 り、結城市においても、強 物への被害がありました。 物の被害、道路冠水、農作 い風と非常に激しい雨に 問 台風19号の接近によ

避難所と違う」「避難所の ひいた。」「指定された避難 れました。「寒くて風邪を ありました。 ない」などいろいろな声が トイレが外に出ないといけ 所が災害ハザードマップの 人の方が避難所を利用さ 総数、428世帯986 万全を期していきます。

の改善を求めていきます。 安心して過ごせる避難所 問題点を聞きながら、

まいりたいと考えておりま れらを検証し、改善できる の課題がございました。そ おいて、物資、施設、人員等 市長 ものから早急に着手して 開設した避難所に

地方財政負担が少ないと

で、常に防災の対応につき とした対応をとれるよう から検証を続け、しっかり ましては、担当課で常日頃 時くるか分かりませんの これからの災害はいつ何

> ついて 公立保育所の役割に

います。 所を減らす傾向が増えて 問 民間の保育園だったら 全国的に公立保育

の役割について伺います。 に責任を持つ公立保育所 がら、地域の子育て全体 (地方交付税)を問いな か、自治体の財政の仕組み財政的負担が大きいの いわれています。 本当に公立保育所は

保健福祉部長 公立保育

所の給付費にあたる経常 運営費にあてられるもの ではありません。 すが、直接公立保育所の 方交付税の対象となりま 的な経費については、 地

保育園と連携しながら研 けられるよう努めており 保育の中心として位置づ の質の向上を目指し、 修会等に参加し、保育士 役割については、民間 公立保育所が地域の ま

についてる均等割廃止・軽減国保税の子どもに係

ます。 度の導入については、国 平と子育て支援の観点か 市長会が国に要望してい ように全国知事会、 の責任と負担による見直 保険税を軽減措置支援制 ら、子どもに係る均等割 しの結論を速やかに出す 医療保険制度間の公 全国

問いながら市長の公約で の事業としての実現を目 ある「徹底子育て支援_ 結城市の国保の財政を

指します。

す。 に対し要望してまいりま ては理解しておりますの から、その必要性につい 各種団体を通じ、 引き続き全国市長会 子育て支援の観点

ついて入学祝品支給事業に

概要について伺います。

事業及び補正予算の

学用品など現金以外の新 ことから、来年度に限り、 は予約済みとなっている ドセルを購入済み、また 児童の多くが、既にラン 正予算は、来年度入学 容となっております。補 世代の負担軽減を図る内 することにより、子育て 全員にランドセルを支給 に小学校に就学する児童 事業は、

> ます。 給する内容となっており 入学祝品2万円以内を支

聞いたことがありません るのか伺います。 する要望がどれくらいあ が、ランドセル支給に関 ンドセルを支給して欲し いということを、 市民の方々から、 今まで ラ

> います。 と毎年のように出ていく、 問 が、その財源について伺 経常的な予算になります 一度この事業を行う

教育部長 事業は、 こととなります。 より事業を実施していく いことから、一般財源に 補助金・交付金制度が無 国や県における 入学祝品支給



るものと考えております。

の方から支持を頂いてい りませんが、多くの市民 ることから、要望ではあ

で掲げた公約の一つであ

教育部長

先の市長選挙

今後社会保障費や人件 ていく 中 で、 学祝品支給事業 を見直 ていただきたい

ある。入学祝品支給事業 っくり進めていくべきで にアンケートをとってじ ブリックコメントのよう

伺います。 入学祝品支給事業が行わ れた場合の予算について 再来年度入学児童に

教育部長 現在、来年度

当初予算編成中というこ ております。 程度の規模になると考え りますが、約1,400 とで、おおよその額とな 万円から1,700万円

重要な政策なら、パ

就学時にランド

とについて伺います。 の開始時期を遅らせるこ

とは考えておりません。 時期を遅らせるというこ 懸念がある。事業の開始 ことは、不公平感を招く 学児童に何も支援しない 長に就任し最初となる入 ることとなりますが、 入学児童に初めて支給す な状況です。令和3年度 に支給することは、 から、来年度の入学児童 相応の期間が必要なこと には、準備期間を含めた ルを全員に支給するため 困難 市

に関する要望は

多くの市民の方から支持を頂いている



やらなければならない ことが、他にもある。

泂 氾濫や冠水対策に万全を

被害を抑え減災に取り組 む

況について 冠水による道路 の状

木課において通行止めを した箇所としては、

ます。 をお願いします。 運送会社の車輌が通行し 路です。 工業団地に行く重要な道 市道は、矢畑より才光寺 うに望んでいます。この 道を高くし冠水しないよ す。すずらん食堂前の市 況と対応について伺いま 冠水による道路の状 改善のために検討 会社の従業員や

況ですが、冠水により土 生した台風19号の被害状 都市建設部長 10月に発

市道の冠水箇所として、 施しております。その他 計2箇所で通行止めを実 内の上州屋前と、上山川 計3箇所でございます。 護老人ホーム付近の市道 地内のすずらん食堂前の に内水については、中地 田川橋の計3箇所、さら 近と越渡橋、 小塙地区の伝統工芸館付 田川の増水に伴うものは、 三場地内の青嵐荘特別養 上成地内の二国橋、七五 小田林地内の善長寺橋と 川の増水に伴うものは、 小森地内の

には、

市内パトロールを

ましては、台風や大雨時

施いたしました。 計15箇所の通行止めを実 所を含め、 絹川地区1箇所、 区5箇所、 災害時の市の対応とし 市内全域で合 江川地区1箇 山川 地

前の内水による浸水対策 山川地区のすずらん食堂 す。中地区の上州屋、上 止したいと考えておりま 行者への危険を未然に防 止めの対応を実施し、 と判断した場合は、通行 の冠水など、通行に危険 行い、河川の氾濫や道路 鬼怒川増水に伴い水 通

> 門を閉めた際に排水ポ 保を図りたいと考えてお 取り組み、住民の安全確 ジンポンプ等での対応を 制排水等の実施や、 図り、被害を抑え減災に プ車を派遣要請して、 エン 強



お城廃寺跡の の を備に

現状について。 結城廃寺跡 の整備の

重ねるとともに、文化庁 針を定めるため、15年度 跡の保存・整備などの方 指定され、その後、本史 平成14年に国指定史跡に 成13年度にかけ、数次に 史跡は昭和28年度から平 委員会」を組織し検討を わたる発掘調査を実施し、 整備の現状について、本 教育部長 に「結城廃寺跡保存整備 結城廃寺跡

> 指導されています。 掘調査を行うよう国から

現在

結城廃寺跡保存整備

作業を委託しております。

内において、年4回除草 います。また、指定区域 画」の策定作業を進めて 委員会が「保存活用計

手し、 民有地の公有化事業に着 分を除去する際には、発 が高いことから、基礎部 本史跡を破壊する可能性 基礎部分を撤去した場合 業が完了しました。建物 し、指定区域内における から国の補助事業を活用 との協議を進め、 30年度に公有化事 20

災害時には自分の身の安全 を第一に考えよう。

明

普段から検討を重ねていく

市民の命のため災害対策を万全に

災害対応について

内では、防災無線の音を 対応するのか。 った。今後、どのように 聞き取ることが出来なか 台風19号において室

ります。 ることを再確認してまい 情報を分かりやすく伝え 情報発信ツールを活用し ー、フェイスブック等の エリアメール、ツイッタ ページ、ケーブルテレビ、 市民生活部長 市ホーム

問

避難所に行きやすい

問 避難場所について。

に工夫してまいります。

難所は23か所のうち9箇 いります。 スキルアップを図ってま 継続的に実施し、職員の 営に関する研修・訓練を 所です。今後も避難所運 において今回開設した避 市民生活部長 台風19号

らいたい。 際に、見やすくなるよう 図面上で分かりにくいと ハザードマップにしても の指摘で、次回の作成の 市民生活部長 避難所が

いて小学校飼育動物につ

らの規則等がありますか。 育に関する文部科学省か 学校における動物飼

作成し、 記載されており、学校に おける課題と対策などが こと、さらに動物飼育に さを学ぶことができるな ど大切な教育効果を持つ するとともに、命の大切 の自尊心や責任感を育成 い動物飼育のあり方」を 教育部長 「学校における望まし 動物飼育は子供 文部科学省で

> 推進に努めるように示し ております。 おける動物飼育の適切な

の飼育状況について。 問

24羽となっております。 ギが18羽、ニワトリが3 インコ3羽、

ついて。 問 動物飼育舎の現状に

飼育舎が設置されており の小学校において専用の 現在、すべて

小学校における動物

本年度はウサ 合計で

問

建築後20年以上が経過し、 老効化が進んでいる状況 ますが、学校によっては

針について。 動物飼育の今後の方 です。

教育部長 「学校におけ

切に執行しております。 用の飼料を与えるために り方」に基づき、動物専 必要な予算を計上し、適 る望ましい動物飼育のあ 必要に応じ適切に対応す 飼育舎の修繕については、

小学校における動物

ーに大変に良い効果があ 操教育、アニマルセラピ ると考えますが市長のお

飼育に携わることは、

考えを伺います。

教育の上でも大きな意義 親しみを持ち、生命の尊 育み、自然や生き物への ことは、豊かな人間性を 継続的に動物を飼育する があると考えております。 さを実感するなど、情操 児童が主体的か



議

動物から 愛と夢を貰いましょう。

の高齢者への情報伝

樣 々な開発等の動きに注視している

段について災害時の情報伝達手

い防災ラジオ導入につい 問 高齢者に必要性が高

ケットベルの廃止やアナ 送を活用したものや、ポ おり、それらを背景とし 化」を明確に打ち出して 目指す姿」におきまして、 達において2020年に に対する災害時の情報伝 市民生活部長 「情報伝達手段等の高度 地域コミュニティ放 コミュニティFM放 「高齢者 問 す。

オ 様々な開発が進んでいま マートフォンアプリなど、 卜 たもの、インターネッ ログテレビ放送終了に伴 空いた周波数を活用し 回線を活用したラジ 情報伝達に関するス

検討を進めており、事例

や課題の抽出、分析を行

たごみ処理体制について ける、高齢社会に対応し

現行の福祉サービス

援について 高齢者のゴミ出し支

あり、今後、国から示さ

について検討する必要が

に加え、適切な収集方法

出し支援策について。 今後の高齢者のゴミ

がら研究してまいります。

関係機関と協議しな

自治体の取り組みを参考

れるガイドラインや先進

ごみ処理システム構築の 市民生活部長 は、高齢社会に対応した

ついて。 休業助成制度」の導入に 問 「骨髄を提供する際の

ナーとなる場合の経済的 年度から、市民が骨髄ド 識しております。 令和2 ことは、 うために、骨髄バンクへ 導入しておりませんが、 ましては、本市では現在、 のドナー登録を推進する 血液難病で苦しむ方を救 の休業助成制度」につき 市長「骨髄を提供する際 重要であると認

録の推進について骨髄バンクドナー 登 負担を軽減し、骨髄移植 を推進するため、

えております。

ドライン作成等に取り組

い制度設計のためのガイ

んでおります。本市にお

移植ドナー助成事業」を 実施してまいりたいと考

「骨髄

度の導入について スクールロイヤー 制

おります。

長の見解を伺いたい。 度の導入に向けて、 スクールロイヤー 教育 制

ため、 問題やトラブルの解決の 教育長 ともに、 めの予防教育を行うと 法的な側面から学 いじめなどの諸 本制度は、いじ

助言・指導を取り入れる 制度など、法的専門家の 機会が多くなると考えて ても、スクールロイヤー れるところであります。 その成果は大いに期待さ 校を支援する制度であり、 今後、 本市におきまし

要があると考えておりま として整備されていく必 近に利用できる相談体制 が学校現場にとって、 スクールロイヤー制度

家庭内で正しい防犯知識を 身に付けましょう!!

委員会活動

市の仕事は様々な分野にわたっていることから、総務、産業・建設、教育・福祉の3つの常任委員会を設置し、それぞれ分担しながら、専門的な審査と調査を行っています。

総務委員会は,市長・関係部課長の出席を求め,12 月10日に開催されました。

審査は、本委員会へ付託された令和元年度結城市一般会計補正予算(第3号)のうち所管事項分1件、結城市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例についてなど条例関連議案3件、市有財産の取得についての議案3件、人権擁護委員候補者の推薦についての諮問3件、合計10件について審査を行いました。

なお、審査の結果、委員会に付託されました議案7件、諮問3件については、すべて原案のとおり可決されました。

●総務委員会



▲審査の様子

●産業・建設委員会



▲農業用廃プラスチック収集処理対策事業

産業・建設委員会は、市長・関係部課長の出席を求め、12月11日に開催されました。初めに、農業用廃プラスチック収集処理対策事業及び北つくば農協結城野菜集出荷所を現地視察しました。

農業用廃プラスチック収集処理対策事業は、結城市農業用廃プラスチック収集処理対策協議会が事業主体となり、農業用使用済塩化ビニール等の回収を行っています。国内外情勢の影響により処分費を値上げせざるを得ない状況が続いているとの説明を受けました。

審査は、補正予算3件、条例関連議案3件、その他の議案1件、合計7件及び「労働者協同組合法」(仮称)の早期制定を求める意見書の提出を求める請願について審査しました。なお、審査の結果、議案7件については、原案のとおり可決されましたが、請願については、不採択とすることに決定しました。

教育・福祉委員会は、市長・教育長・関係部課長の出席を求め、12月12日に開催されました。

審査は、本委員会へ付託された令和元年度結城市一般会計補正予算(第3号)のうち所管事項分1件、令和元年度結城市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)1件、合計2件について審査を行いました。なお、審査の結果、委員会に付託されました議案2件については、すべて原案のとおり可決されまし

教育・福祉委員会



▲審査の様子

た。

~タブレット端 かれました~

22日には、 レス化、 議会の活性化に向け随時検討を重ねていきます。 ト端末導入に向け、 方法などの確認を行いました。 在 議会活動の活性化を目指し、 結城市議会では、 デモ機を用いて、 検討を進めています。 議会資料のペーパ 機能や実際の運 結城市議会では タブレ 1 用 月 ッ



行った

だき、

毎号、

C D ンド

版の発行や対面朗読を

の皆さんのご協力を ボランティアグルー

ボイスフレ

な

方向けに、

ゆうき市議会だよりは、

目

の不自

プ

ています。

せください。

協議会(233

までお問

ご希望をされる方に

つきましては、

社会福 い合わ

受付で住所、氏名などを記入する だけで簡単に傍聴できます。 詳しいことは、議会事務局まで (0296-32-1111 内線 304・305)

令和2年第1回定例会のお知らせ

結城市議会 次回定例会の開催予定

3月

4日 本会議 (開会)

9日·10日·11日 予算特別委員会 16日·17日·18日 常任委員会

24日 本会議 (閉会)

生中継をしています

で行われている議会中の映像を、 第1 Ĕ ビにて生中継をしています。 結城市議会では、 24日の計4回を予定しています。 回定例会の放送は、 議場(市役所本庁舎3階) 3月4日 次回、 ケーブルテ 令 和 5日 2

間

年

6



閉 開 般質問 会日 会日

放送開始時刻 午前10時

閉会日は午前

*

チ

ヤ

ンネル

は、

地上デジタル

1

1

2

11 時

-ちゃん

ケーブルテレビ マスコットキャクタ

どが 以降、 選手が、 目して欲しい1年だ。 るようになった。 主要マラソンの車 ツ欄に掲載されることはなかった。 れておらず、 障害者スポ ど正しくオリンピックイヤーとなる。 開催年となった。 東京2020オリンピック・ 中の やリ 令和という元号が馴染まな 「スポー 車 中断 ハビリテー グランドスラムを成し遂げたり、 V すテニスのプロ選手である国 ーツは や他のイベントも日程を変更するな 新聞では社会面に掲載され、 ツの結果」 パ シ 様々なスポーツイベント い 般になじみがなく、 す 3 ラリ の部での日本 ン として大きく報道 の観点から ンピックスポ いまま2年に入 パラリンピック 2 人の しか 日本では、 0 j が捉えら 社会参 0 ÿ 優 [枝慎吾 ス - が期 つされ に 勝 海外 0 ポポ な 年

加

情報推 進 委員

5日·6日 一般質問

(日程が変更になる場合もあります。)

ねば~る君も登場し、 物を着用し、 人の皆様との 表紙は、

成人の皆様おめでとうございます。 令和元年度結城市成 式典に出席しました。 一コマです。 大いに盛り上がりました。 今年も議員全員で着 人式典 式典で 前 0) 新 は、 成